

令和7年10月30日

鳥取大学医学部医学科学校推薦型選抜Ⅱ（特別養成枠）を
受験希望の皆様へ

鳥 取 大 学

令和8（2026）年度鳥取大学学校推薦型選抜Ⅱにおける定員増（特別養成枠）
に伴う募集人員等の変更について（お知らせ）

鳥取大学医学部医学科では「地域における医師不足の解消のため、地域の医師確保に係る奨学金を活用し、地域医療等に従事する明確な意志をもった学生の選抜枠を設定し医師定着を図ろうとする大学」として、特別養成枠（募集人員6人）の増員が認められました。

については、令和8（2026）年度鳥取大学学校推薦型選抜Ⅱ学生募集要項について下記のとおり変更をお知らせします。

学校推薦型選抜Ⅱ医学部医学科特別養成枠志願者は、令和8（2026）年度鳥取大学学校推薦型選抜Ⅱ学生募集要項及び下記の内容をご確認のうえ出願いただきますようお願いします。

記

1. 募集人員（医学科）

変更後	変更前
一般枠 15人 地域枠 5人 特別養成枠 6人	一般枠 15人 地域枠 5人

- （注）・合格者が募集人員に満たない場合、その欠員は一般選抜の合格者で補充します。
・「地域枠」合格者が募集人員に満たない場合、その欠員は「一般枠」の募集人員に加えます。
・「特別養成枠」は、「一般枠」「地域枠」とは別枠で選抜します。

【特別養成枠とは】

特別養成枠とは、鳥取県の医療に貢献する意志がある入学者の皆さんに対し、修学上必要な資金（奨学金）を貸与する鳥取県緊急医師確保対策奨学金制度を活用し、地域医療等に従事する明確な意志をもった学生を選抜する入学定員枠です。奨学金の詳細については、鳥取県のホームページ等で確認してください。

2. 出願要件

〔医学部医学科特別養成枠〕

次の（１）から（９）の各号にすべて該当する者

- （１）高等学校（中等教育学校を含む。以下同じ。）を令和６年３月及び令和７年３月に卒業した者（令和５年４月から令和７年３月までの学年の途中において高等学校を卒業した者を含む。以下「既卒者」という。）及び令和８年３月卒業見込みの者（令和７年４月以降、学年の途中において高等学校を卒業した者を含む。以下「卒業見込者」という。）で、令和８年度大学入学共通テストを受験する者
- （２）鳥取県に「鳥取県緊急医師確保対策奨学金の予約奨学生」の申請をしている者
- （３）将来、鳥取県内の地域医療に貢献したいという強い意志を持ち、高等学校等の長が責任をもって推薦できる者で、合格した場合は入学することを確約できる者
- （４）医学に興味を持ち、人物及び学習成績が優秀な者
- （５）入学後は、鳥取県の奨学金を必ず受給することを確約できる者
- （６）卒業後は、鳥取県の地域医療に貢献することを確約できる者
- （７）医師免許取得後、原則９年間鳥取県職員として鳥取県知事が勤務を命ずる県内の病院又は診療所医師の業務に従事することを確約できる者
- （８）鳥取県内の病院が管理を行う臨床研修プログラムを受けることを確約できる者
- （９）鳥取県キャリア形成プログラムで規定する医療機関及び診療科で医師の業務に従事することを確約できる者

（注）Ⅰ 高等学校等につき卒業見込者の推薦できる人数は、一般枠、地域枠、特別養成枠の人数の合計８人以内。

ただし、地域枠及び特別養成枠の既卒者については、推薦人数の制限はありません。

○高等学校の卒業年月と出願区分

卒業年月	出願区分		
	一般枠	地域枠 (鳥取県内の高等学校に限る)	特別養成枠
令和７年４月～令和８年３月（卒業見込者）	○	○	○
令和５年４月～令和７年３月（既卒者）	×	○	○

※Ⅰ 卒業見込者は、「一般枠」、「地域枠」、「特別養成枠」、「一般枠と地域枠」、「一般枠と特別養成枠」、「地域枠と特別養成枠」「一般枠と地域枠と特別養成枠」の区分で出願できます。

※Ⅱ 既卒者は、「地域枠」、「特別養成枠」、「地域枠と特別養成枠」の区分で出願できます。

※Ⅲ 出願後に出願区分を変更することはできませんので、鳥取県の奨学金制度を十分理解のうえ出願してください。

○医学科特別養成枠奨学金制度

奨学金の額	15万円/月（年額180万円）
貸付期間	6年間
返還免除の条件	①卒業から2年以内に医師免許を取得 ②鳥取県の定めるキャリア形成プログラムに沿って、医師免許取得後知事が勤務を命ずる鳥取県内医療機関に9年間勤務（臨床研修期間を含む） ○キャリア形成プログラム（鳥取県地域医療支援センターホームページ） https://www2.hosp.med.tottori-u.ac.jp/t-chiikicen/3019/
勤務先	鳥取県内の自治体立病院・診療所、公的病院（鳥取大学医学部附属病院、国関係機関を除くが、初期研修・後期研修の場合にあってはその限りではない。）
診療科	派遣先の病院からの要望状況により診療科が限定される場合あり。 ※原則として「内科、総合診療科」への派遣を想定。
初期研修	◆鳥取県内病院に限定（マッチング参加） ◆この期間は返還免除に係る年数として算定
その他	在学中、鳥取県の定めるキャリア形成卒前支援プランに参加いただきます。 ○キャリア形成卒前支援プラン（鳥取県地域医療支援センターホームページ） https://www2.hosp.med.tottori-u.ac.jp/t-chiikicen/3019/

その他、奨学金制度の詳細については、鳥取県のホームページ等で確認をしてください。

○鳥取県ホームページ

<https://www.pref.tottori.lg.jp/252957.htm>

○奨学金に関する問い合わせ

鳥取県福祉保健部健康医療局医療政策課

電話：0857-26-7195 E-mail：ishikakuho@pref.tottori.lg.jp

3. 出願書類

鳥取大学医学部医学科学学校推薦型選抜Ⅱ（特別養成枠）を志願する者は、「令和8（2026）年度鳥取大学学校推薦型選抜Ⅱ学生募集要項（医学部）」P.16記載のとおり以下の書類が追加で必要となりますので、提出してください。

出願方法については、「令和8（2026）年度鳥取大学学校推薦型選抜Ⅱ学生募集要項（医学部）」を参照してください。

・「鳥取県緊急医師確保対策奨学金予約奨学生申請書」の写し
・確 約 書 ※本学のホームページ（鳥取大学入学試験情報ホームページ＞[学部入試]学生募集要項＞出願書類（様式）のダウンロード）から所定の様式を、A4サイズで印刷の上、志願者本人等の直筆により記入してください。

4. 合否判定方法

「一般枠」「地域枠」「特別養成枠」のそれぞれの区分で、大学入学共通テスト及び個別学力検査等の総合点の高い順に順位付けし、合否を判定します。同点の場合は、面接の得点の高い者を上位とし、さらに同点の場合は大学入学共通テストの数学及び理科の合計点の高い者を上位とします。

- ・「一般枠と地域枠」又は「一般枠と特別養成枠」の区分で出願した場合の合否判定方法は、「地域枠」又は「特別養成枠」を優先して選抜し、合格者とならなかった場合、「一般枠」として選抜の対象となります。
- ・「地域枠と特別養成枠」の区分で出願した場合の合否判定方法は、「特別養成枠」を優先して選抜し、合格者とならなかった場合、「地域枠」として選抜の対象となります。
- ・「一般枠と地域枠と特別養成枠」の区分で出願した場合の合否判定方法は、「特別養成枠」を優先して選抜し、「特別養成枠」の合格者とならなかった場合、「地域枠」として選抜の対象となり、「地域枠」の合格者とならなかった場合、「一般枠」として選抜の対象となります。
- ・「特別養成枠」について、鳥取県緊急医師確保対策奨学金予約奨学生申請の結果、予約奨学生に決定されなかった者は、「特別養成枠」の合格者にはなりません。
- ・なお、面接試験において医療人としての適性を評価し、不適格と判定した場合は、不合格とすることがあります。

5. 問い合わせ先

【入試に関すること】

学生部入試課入学試験係

電話 0857-31-5061

米子地区事務部学務課教育企画係

電話 0859-38-7096

【奨学金に関すること】

鳥取県福祉保健部健康医療局医療政策課

電話 0857-26-7195

【参考：鳥取大学入学試験情報ホームページ】

URL：<https://www.admissions.adm.tottori-u.ac.jp/>

令和7年10月30日変更版

※学校推薦型選抜Ⅱ（医学部医学科）について、特別養成枠の増員（募集人員6人）が認可されたことに伴い、内容を一部変更しています。（変更箇所は赤字）

令和8（2026）年度 学校推薦型選抜Ⅱ 学生募集要項

〔大学入学共通テストを課す学校推薦型選抜〕

11月出願開始分
(対象：医学部)

出願期間	令和7年11月 4日（火）～10日（月） ※インターネット出願登録は、令和7年10月29日（水）からできます。 ※締切日の消印有効
試験日	令和7年12月 6日（土）
合格発表	令和8年 2月10日（火）
入学手続期限	令和8年 2月17日（火）



鳥取大学
Tottori University

<不測の事態が発生した場合の対応について>

大規模災害等の不測の事態により入学試験の予定通りの実施が困難な場合、又は交通機関の混乱等により受験者に相当程度の影響が及ぶと判断した場合は、試験時間の短縮や試験日時、選抜方法及び合格発表日の変更等の対応をとることがあります。その場合、対応を以下の本学ホームページでお知らせしますので、出願及び受験の直前には特に注意してください。

鳥取大学入学試験情報ホームページ：<https://www.admissions.adm.tottori-u.ac.jp/>
スマホ・携帯電話サイト：<https://daigakujc.jp/toridai/>



(スマホ・携帯電話サイト)

<鳥取大学入学者選抜における生成 AI の利用について>

本学では、学生や教職員が生成 AI（ChatGPT など）を利用するにあたり、「鳥取大学における生成 AI の利用に関する基本方針と注意事項」を定めて、生成 AI の利用に対する問題点や課題について注意喚起を行っています。

<https://www.tottori-u.ac.jp/about/effort/ai/>

受験生の皆様にも、出願書類等の作成にあたって生成 AI を利用することは禁止しませんが、特に下記の点に留意してください。

- ・情報の流出や漏洩に繋がる可能性があるため、生成 AI に対して、個人情報や秘密情報を入力しないこと。
- ・生成 AI が出力した結果には誤った内容が含まれている可能性があるため、結果を鵜呑みにせず、他の方法で調べた情報と照らし合わせながら利用すること。
- ・志望理由書や自己評価シート等は、受験者本人の責任において、自身の考えなどに基づいて記載すること。

目 次

1. 入学者受入れの方針	1
2. 募 集 人 員	5
3. 出 願 要 件	5
4. 出 願 手 続	10
5. 受験票のダウンロード・印刷	24
6. 本学が個別に入学資格審査を行う場合の注意事項	24
7. 障がい等のある入学志願者の事前相談	24
8. 選 抜 方 法	25
9. 試験日時・試験場等	26
10. 受験上の注意事項	26
11. 合否判定方法	28
12. 合 格 発 表	28
13. 入 学 手 続	29
14. 学生生活案内	30
15. ノート型パソコンの必携について	31
16. 入学に必要な学部別納入経費（予定）	32
17. そ の 他	32
問合せ先	33

1. 入学者受入れの方針

鳥取大学は、本学の基本理念である「知と実践の融合」を志向し、知識を深め理論を身につけるとともに、実践を通して地域から国際社会まで広く貢献したいという意欲を持ち、これに必要な能力を高めることを志す次のような人を広く受け入れます。

1. 文化、社会、自然に関し、高等学校等において履修する科目の基本的な知識・技能を有する人
2. 大学で学ぶにあたり、基礎的な思考力、判断力、表現力を修得し、その向上を志す人
3. 自己の能力を継続的に向上させ、課題や問題を探究しようと志す人
4. 健全な倫理観を身につけ、主体的に他者と協働して社会貢献を志す人

各学部・学科等では、これらの人を受け入れるため、入学者に求める能力やその評価方法を、様々な能力と関連付けて明示し、大学入学共通テストを利用する一般選抜のほか、総合型選抜、学校推薦型選抜、社会人を対象とした選抜などにより、多面的かつ総合的な評価による多様な入試の機会を設けます。

【学部・学科等の入学者受入れの方針】

医学部

医学部は、医学科、生命科学科、保健学科がお互いに連携を取りながら、生命の尊厳を重んじるとともに創造性に富む医療人や生命科学者を養成します。

医学部は、山陰地方の歴史と伝統のある医学部として、21世紀にふさわしい医学、生命科学、保健学を修得し、これを実践できる人材を育成するための先進的な教育を行います。そして、限りない人間愛を涵養しながら、地域社会の課題を解決し、地域の発展に貢献するとともに、国際的に活躍できる個性輝く創造性豊かな人材の養成を目指します。

医学部の理念・教育目標を達成するため、各学科では次のような人を求めます。

■ 医学科

医学部医学科では、高い倫理観と豊かな人間性を備え、地域特性に合わせた医療の実践や最先端の医学を創造できる医師を養成するために、次のような人を広く受け入れます。

1. 医学に関心があり、目標に向かって継続的に努力できる人
2. 医学を学ぶために必要な基礎学力・教養をもつ人
3. 問題を解決するための柔軟な思考力及び豊かな表現力をもつ人
4. 思いやり、責任感及び協調性のある健全な考え方をもち人
5. 医学・医療と保健・福祉の発展に貢献したいと考えている人
6. 地域・国際医療に関心をもち、貢献したいと考えている人

これらの人を受け入れるため、入学者に求める能力やその評価方法を、知識・技能、思考力・判断力、表現力、主体性・協働性、多角的視野など様々な能力と関連付けて明示し、大学入学共通テストを利用する一般選抜及び学校推薦型選抜、社会人を対象とした選抜などを活用して多面的かつ総合的な評価による入学者の選考を行います。

〔選抜方法と求める能力の関連〕

選抜方法	求める能力						配点	備考（活用方法など）
	知識 技能	思考力 判断力	表現力	主体性 協働性	向上心 創造力 探究心	多角的 視野		
大学入学共通テスト	○	○					920	高等学校段階における基礎的な学力、大学での学習に必要な知識・技能、思考力・判断力を評価する。
個別試験 （面接）		○	○	○	○	○	100	調査書・推薦書は、面接の際の参考にする。
合計							1,020	

■ 生命科学科

医学部生命科学科では、生命倫理を尊重するとともに、基礎医学と最先端の生命科学を修得し、医学とその多様な関連領域の研究者や両者の橋渡し役を担う専門的職業人を目指す、次のような人を広く受け入れます。

1. 学修に必要な高等学校等までの理科（生物，物理，化学）の知識と基本的な語学力と国語力を備えた人
2. 現代の医学・生命科学及びその関連分野の動向・進展に関心があり，それらの知識・技術を学ぶとともに向上・発展させる研究活動に興味を持つことができる人
3. 真理探究の意欲を有し，創造的目標の達成にチャレンジでき，そして勉学・自己研鑽に労力をおしまない人
4. 協調性を備え，生命科学を通して国際的な広い視野と仕事への使命感を持って人類に役立つ喜びを感じる人

これらの人を受け入れるため，入学者に求める能力やその評価方法を，知識・技能，思考力・判断力，表現力，主体性・協働性，創造性など様々な能力と関連付けて明示し，大学入学共通テストを利用する一般選抜及び学校推薦型選抜などを活用して多面的かつ総合的な評価による入学者の選考を行います。

〔選抜方法と求める能力の関連〕

選抜方法	求める能力					配点	備考（活用方法など）
	知識 技能	思考力 判断力	表現力	主体性 協働性	創造性		
大学入学共通テスト	○	○				920	高等学校段階における基礎的な学力，大学での学習に必要な知識・技能，思考力・判断力を評価する。
個別試験 （面接）	○	○	○	○	○	200	知識・技能と思考力・判断力を中心に総合的な観点から，科学的知識，倫理観，科学者としての資質を5段階で評価する。調査書，推薦書は，面接の際の主体性・協働性ならびに創造性の評価の参考にする。
調査書				○	○		
合計						1,120	

■ 保健学科看護学専攻

医学部保健学科看護学専攻では，看護学の理論と技術を修得し，人間の尊厳を守り，地域特性に合わせた看護を実践できる看護職を志す，次のような人を広く受け入れます。

1. 健康に関わる様々な問題について，深く広い関心のある人
2. 看護学を学ぶために必要な基礎学力のある人
3. 相手の言葉に耳を傾け，相手の立場を思いやることができ，自らも的確に表現する力のある人
4. 問題解決のために柔軟な発想と多面的・論理的な思考力を持ち，自分の考えを表現できる人
5. 自ら課題を見出し主体的，創造的に探究して自己の成長を目指す人

これらの人を受け入れるため，入学者に求める能力やその評価方法を，知識・技能，思考力・判断力，表現力，主体性・協働性，創造性など様々な能力と関連付けて明示し，大学入学共通テストを利用する一般選抜のほか，学校推薦型選抜，社会人を対象とした選抜などを活用して多面的かつ総合的な評価による入学者の選考を行います。

〔選抜方法と求める能力の関連〕

選抜方法	求める能力					配点	備考（活用方法など）
	知識 技能	思考力 判断力	表現力	主体性 協働性	創造性		
大学入学共通テスト	○	○				720	高等学校段階における基礎的な学力，大学での学習に必要な知識・技能，思考力・判断力を評価する。
個別試験（小論文）	○	○	○			100	
個別試験（面接）			○	○	○	100	調査書，推薦書は，主に主体性・協働性，創造性に着目し，面接の際の参考にする。
調査書				○	○		
合計						920	

■ 保健学科検査技術科学専攻

医学部保健学科検査技術科学専攻では，生命倫理を尊重し，最先端のバイオサイエンスと生体・機能検査の技術をそなえた臨床検査技師を養成するために，次のような人を広く受け入れます。

1. 科学的な思考力，判断力，表現力があり，主体的に学ぶ意欲のある人
2. 医学・医療や生命医科学を学ぶための基礎的な知識・技能のある人
3. 倫理観を備え，周囲の人と協調して行動できる人
4. 地域の医療・保健に加えて，国際的にも貢献したいと考えている人

これらの人を受け入れるため，入学者に求める能力やその評価方法を，知識・技能，思考力・判断力，表現力，主体性・協働性，創造性など様々な能力と関連付けて明示し，大学入学共通テストを利用する一般選抜のほか，学校推薦型選抜，社会人を対象とした選抜などを活用して多面的かつ総合的な評価による入学者の選考を行います。

〔選抜方法と求める能力の関連〕

選抜方法	求める能力					配点	備考（活用方法など）
	知識 技能	思考力 判断力	表現力	主体性 協働性	創造性		
大学入学共通テスト	○	○				820	高等学校段階における基礎的な学力，大学での学習に必要な知識・技能，思考力・判断力を評価する。
個別試験（小論文）	○	○	○			100	
個別試験（面接）			○	○	○	100	調査書，推薦書は，主に主体性・協働性，創造性に着目し，面接の際の参考にする。
調査書				○	○		
合計						1,020	

2. 募集人員

学 科 等		募 集 人 員
医 学 科	一般枠	15人
	地域枠	5人
	特別養成枠	6人
生 命 科 学 科		5人
保健学科	看護学専攻	30人（地域枠15人以内を含む）
	検査技術科学専攻	13人
計		74人

（注）合格者が募集人員に満たない場合、その欠員は一般選抜の合格者で補充します。

ただし、医学科の「地域枠」合格者が募集人員に満たない場合、その欠員は「一般枠」の募集人員に加えます。

3. 出 願 要 件

【医学科】

令和8年度大学入学共通テストを受験する者で、次の要件に該当し、高等学校等の長が責任をもって推薦できる者で、合格した場合は入学することを確約できる者

出 願 要 件	
一般枠	高等学校（中等教育学校を含む。以下同じ。）を令和8年3月卒業見込みの者（令和7年4月以降、学年の途中において高等学校を卒業した者を含む。）、あるいは本学において、個別の入学資格審査により、前段と同等であると認めた者であって、令和8年3月31日までに満18歳に達する者で、医学に興味を持ち、人物が優秀で、高等学校等の学習成績概評がA段階に属する者
地域枠	次の各号にすべて該当する者 (1) 鳥取県内の高等学校を令和6年3月及び令和7年3月に卒業した者（令和5年4月から令和7年3月までの学年の途中において高等学校を卒業した者を含む。以下「既卒者」という。）及び令和8年3月卒業見込みの者（令和7年4月以降、学年の途中において高等学校を卒業した者を含む。以下「卒業見込者」という。） (2) 医学に興味を持ち、人物及び学習成績が優秀な者 (3) 入学後は、鳥取県の奨学金を必ず受給することを確約できる者 (4) 卒業後は、鳥取県の地域医療に貢献することを確約できる者 (5) 医師免許取得後、直ちに鳥取県内の病院が管理を行う臨床研修プログラムを受けることを確約できる者 (6) 臨床研修修了後、原則9年以内に鳥取県知事が指定する県内病院等において4年間通算して勤務することを確約できる者

特別養成枠	次の（１）から（９）の各号にすべて該当する者 （１）高等学校（中等教育学校を含む。以下同じ。）を令和６年３月及び令和７年３月に卒業した者（令和５年４月から令和７年３月までの学年の途中において高等学校を卒業した者を含む。以下「既卒者」という。）及び令和８年３月卒業見込みの者（令和７年４月以降、学年の途中において高等学校を卒業した者を含む。以下「卒業見込者」という。）で、令和８年度大学入学共通テストを受験する者 （２）鳥取県に「鳥取県緊急医師確保対策奨学金の予約奨学生」の申請をしている者 （３）将来、鳥取県内の地域医療に貢献したいという強い意志を持ち、高等学校等の長が責任をもって推薦できる者で、合格した場合は入学することを確約できる者 （４）医学に興味を持ち、人物及び学習成績が優秀な者 （５）入学後は、鳥取県の奨学金を必ず受給することを確約できる者 （６）卒業後は、鳥取県の地域医療に貢献することを確約できる者 （７）医師免許取得後、原則９年間鳥取県職員として鳥取県知事が勤務を命ずる県内の病院又は診療所医師の業務に従事することを確約できる者 （８）鳥取県内の病院が管理を行う臨床研修プログラムを受けることを確約できる者 （９）鳥取県キャリア形成プログラムで規定する医療機関及び診療科で医師の業務に従事することを確約できる者
（注）Ⅰ 高等学校等につき卒業見込者の推薦できる人数は、一般枠、地域枠、特別養成枠の人数の合計８人以内。ただし、地域枠及び特別養成枠の既卒者については、推薦人数の制限はありません。	

○医学科の「地域枠」等の出願について

- ・ 高等学校の卒業年月と出願区分については、以下のとおりです。

卒業年月 \ 出願区分	一般枠	地域枠 (鳥取県内の高等学校に限る)	特別養成枠
令和７年４月～令和８年３月 (卒業見込者)	○	○	○
令和５年４月～令和７年３月 (既卒者)	×	○	○

- ・ 卒業見込者は、「一般枠」、「地域枠」、「特別養成枠」、「一般枠と地域枠」、「一般枠と特別養成枠」、「地域枠と特別養成枠」、「一般枠と地域枠と特別養成枠」の区分で出願できます。
- ・ 既卒者は、「地域枠」、「特別養成枠」、「地域枠と特別養成枠」の区分で出願できます。
- ・ 出願後に区分を変更することはできません。
- ・ 「地域枠」及び「特別養成枠」は、鳥取県の奨学金と連動しています。奨学金の趣旨をよく理解したうえで、出願してください。（入学後、鳥取県と奨学金の手続きをしていただきます。）
- ・ 「一般枠と地域枠（併願）」の区分で出願した場合の可否判定方法は、「地域枠」を優先して選抜し、合格者とならなかった場合、「一般枠」として選抜の対象となります。（詳細はP.28 参照）

- ・ 医学科地域枠奨学金制度

奨学金の額	12万円/月（年額144万円）
貸付期間	6年間
返還免除の条件	①卒業年度の翌年度の初日から起算して2年以内に医師免許を取得 ②鳥取県の定めるキャリア形成プログラムに沿って、臨床研修期間を含め11年以内に知事の指定する鳥取県内医療機関に6年間勤務 ○キャリア形成プログラム（鳥取県地域医療支援センターホームページ） https://www2.hosp.med.tottori-u.ac.jp/t-chiikicen/3019/
勤務先	鳥取県内の自治体立病院・診療所、公的病院、鳥取大学医学部附属病院（小児科・産科・救急科・精神科・外科・整形外科の場合、がん薬物療法専門医、放射線治療専門医又は感染症専門医を取得するための業務又は専門医としての業務に従事する場合は3年を、その他の診療科の場合は1年を上限とする）、救急告示病院（鳥取大学医学部附属病院を除く）、精神科救急医療施設等
診療科	限定しない

初期研修	◆鳥取県内病院に限定（マッチング参加） ◆この期間は返還免除に係る年数として算定
その他	在学中、鳥取県の定めるキャリア形成卒前支援プランに参加いただきます。 ○キャリア形成卒前支援プラン（鳥取県地域医療支援センターホームページ） https://www2.hosp.med.tottori-u.ac.jp/t-chiikicen/3019/

・医学科特別養成枠奨学金制度

奨学金の額	15万円/月（年額180万円）
貸付期間	6年間
返還免除の条件	①卒業から2年以内に医師免許を取得 ②鳥取県の定めるキャリア形成プログラムに沿って、医師免許取得後知事が勤務を命ずる鳥取県内医療機関に9年間勤務（臨床研修期間を含む） ○キャリア形成プログラム（鳥取県地域医療支援センターホームページ） https://www2.hosp.med.tottori-u.ac.jp/t-chiikicen/3019/
勤務先	鳥取県内の自治体立病院・診療所、公的病院（鳥取大学医学部附属病院、国関係機関を除くが、初期研修・後期研修の場合にあってはその限りではない。）
診療科	派遣先の病院からの要望状況により診療科が限定される場合あり。 ※原則として「内科、総合診療科」への派遣を想定。
初期研修	◆鳥取県内病院に限定（マッチング参加） ◆この期間は返還免除に係る年数として算定
その他	在学中、鳥取県の定めるキャリア形成卒前支援プランに参加いただきます。 ○キャリア形成卒前支援プラン（鳥取県地域医療支援センターホームページ） https://www2.hosp.med.tottori-u.ac.jp/t-chiikicen/3019/

その他、地域枠奨学金制度の詳細については、鳥取県のホームページ等で確認してください。

○鳥取県ホームページ

<https://www.pref.tottori.lg.jp/dd.aspx?menuid=171361>

○奨学金に関する問い合わせ

鳥取県福祉保健部健康医療局医療政策課

電話：0857-26-7195 E-mail：ishikakuho@pref.tottori.lg.jp

【生命科学科】

令和8年度大学入学共通テストを受験する者で、次の要件に該当し、高等学校等の長が責任をもって推薦できる者で、合格した場合は入学することを確約できる者

出 願 要 件
高等学校（中等教育学校を含む。以下同じ。）を令和8年3月卒業見込みの者（令和7年4月以降、学年の途中において高等学校を卒業した者を含む。）及び令和7年3月に卒業した者（令和6年4月から令和7年3月までの学年の途中において高等学校を卒業した者を含む）、あるいは本学において、個別の入学資格審査により、前段と同等であると認めた者であって、令和8年3月31日までに満18歳に達する者で、生命科学に興味を持ち、人物・学力が優秀な者

【保健学科】

令和8年度大学入学共通テストを受験する者で、次の要件に該当し、高等学校等の長が責任をもって推薦できる者で、合格した場合は入学することを確約できる者

専攻	出願要件	
看護学専攻	一般枠	高等学校（中等教育学校を含む。以下同じ。）を令和8年3月卒業見込みの者（令和7年4月以降、学年の途中において高等学校を卒業した者を含む。）、あるいは本学において、個別の入学資格審査により、前段と同等であると認めた者であって、令和8年3月31日までに満18歳に達する者で、次の各号のいずれかに該当する者（なお、(2)に該当する者を(1)で推薦することはできません。） (1) 医療に興味を持ち、人物・学力が優秀な者 【推薦できる人数は、1高等学校等につき8人以内とする】 (2) 看護学の修得に熱意を持ち、人物・学力が優秀で、高等学校等の看護に関する学科（衛生看護科）の科目を修得した者 【推薦できる人数は、1高等学校等につき1人以内とする】
	地域枠	将来、鳥取県内において看護職員（看護師・助産師・保健師）又は看護教員としてその業務に従事しようとする者で、鳥取県内の高等学校を令和7年3月に卒業した者（令和6年4月から令和7年3月までの学年の途中において高等学校を卒業した者を含む。以下「既卒者」という。）及び令和8年3月卒業見込みの者（令和7年4月以降、学年の途中において高等学校を卒業した者を含む。以下「卒業見込者」という。）で、次の各号のいずれかに該当し、入学後、鳥取県の奨学金を必ず受給することを確約できる者（なお、(2)に該当する者を(1)で推薦することはできません。） (1) 医療に興味を持ち、人物・学力が優秀な者 【推薦できる人数は、1高等学校等につき8人以内とする】 (内訳) 卒業見込者：一般枠を含め7人以内 既卒者：1人以内 (2) 看護学の修得に熱意を持ち、人物・学力が優秀で、高等学校の看護に関する学科（衛生看護科）の科目を修得した者 【推薦できる人数は、1高等学校等につき1人以内とする】 この地域枠については、鳥取県の奨学金と連動しています。奨学金の趣旨を良く理解したうえで、出願してください。（入学後、鳥取県と奨学金の手続きをしていただきます。）
検査技術科学専攻	高等学校（中等教育学校を含む。以下同じ。）を令和8年3月卒業見込みの者（令和7年4月以降、学年の途中において高等学校を卒業した者を含む。）、あるいは本学において、個別の入学資格審査により、前段と同等であると認めた者であって、令和8年3月31日までに満18歳に達する者で、医療に興味を持ち、人物・学力が優秀な者 【推薦できる人数は、1高等学校等につき3人以内とする】	

○保健学科看護学専攻の「地域枠」の出願について

・鳥取県内高等学校の卒業見込者は「一般枠」、「地域枠」及び「一般枠と地域枠（併願）」のいずれかの区分で出願できます。既卒者は「地域枠」のみ出願できます。

・保健学科看護学専攻地域枠奨学金制度

奨学金の額	6万円/月（年額72万円）
貸付期間	4年間
返還免除の条件	①卒業から2年以内に看護師免許を取得 ②県内の医療機関で常勤の看護職員（保健師、助産師、看護師）又は看護教員として引き続き6年間就業したとき。 ・半額免除：200床以上の病院（精神病床80%以上の病院、医療型障害児入所施設を除く。） ・全額免除：上記以外の県内の施設

その他、奨学金制度の詳細については、鳥取県のホームページ等で確認をしてください。

○鳥取県ホームページ

<https://www.pref.tottori.lg.jp/dd.aspx?menuid=174254>

○奨学金に関する問い合わせ

鳥取県福祉保健部健康医療局医療政策課

電話：0857-26-7190 E-mail：kangoshikakuho@pref.tottori.lg.jp

〔令和8年度大学入学共通テストの受験を要する教科・科目〕

学 科 等		受 験 を 要 す る 教 科 ・ 科 目 名	
医 学 科	国 地歴・ 公民 数	国語（必須） 「地総、地探」、 「歴総、日探」、 「歴総、世探」、 「地総/歴総/公」、 「公、倫」、 「公、政経」 } から1 「数Ⅰ、数A」（必須） 「数Ⅱ、数B、数C」（必須）	[6教科8科目]
	理 外 情	物理、化学、生物から2 英、独、仏から1 情Ⅰ（必須）	
生 命 学 科	国 地歴・ 公民 数	国語（必須） 「地総、地探」、 「歴総、日探」、 「歴総、世探」、 「地総/歴総/公」、 「公、倫」、 「公、政経」 } から1 「数Ⅰ、数A」（必須） 「数Ⅱ、数B、数C」（必須）	[6教科8科目]
	理 外 情	物理、化学、生物から2 英、独、仏から1 情Ⅰ（必須）	
保 健 学 科	看護学 専 攻	国語（必須） 「地総、地探」、 「歴総、日探」、 「歴総、世探」、 「地総/歴総/公」、 「公、倫」、 「公、政経」 } から1 「数Ⅰ、数A」、 「数Ⅱ、数B、数C」 から1 「物基/化基/生基/地学基」、物理、化学、生物から1 英、独、仏から1 情Ⅰ（必須）	[6教科6科目]
	検査技 術科学 専 攻	国語（必須） 「地総、地探」、 「歴総、日探」、 「歴総、世探」、 「地総/歴総/公」、 「公、倫」、 「公、政経」 } から1 「数Ⅰ、数A」（必須） 「数Ⅱ、数B、数C」（必須） 物理、化学、生物から2 英、独、仏から1 情Ⅰ（必須）	

- （注） 1. 「地理歴史・公民」で2科目受験した場合は、第1解答科目の成績を利用します。
 2. 保健学科看護学専攻において、「数学」を2科目受験した場合は、高得点の科目の成績を利用します。
 また、「理科」で2科目受験した場合は、第1解答科目の成績を利用します。（指定する科目を第1解答科目で受験していない場合、可否判定の対象外となります。）
 3. 「地理総合／歴史総合／公共」は、3つの出題範囲から2つを選択解答し、「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」は、4つの出題範囲から2つを選択解答します。

4. 出 願 手 続

(1) 出願期間

インターネット出願登録期間	令和7年10月29日(水)～11月10日(月)16時00分
出願書類等提出期間	令和7年11月 4日(火)～11月10日(月) (11月10日(月)の消印有効)

(2) 出願方法

出願はインターネット出願のみです。

入学志願者は、上記の出願期間中に本学の「インターネット出願サイト」より、インターネット出願登録と検定料の支払いを済ませ、なおかつP.16③記載の出願書類等を本学に郵送してください。

なお、インターネット出願登録期限は出願締切日(11月10日(月))の16時までです。それ以降は登録できませんので注意してください。

出願にあたって準備するものや検定料の支払方法等の詳細は、P.15～16①～③を確認してください。

【郵送方法】

1. 市販の角形2号封筒(24cm×33.2cm)に、本学の「インターネット出願サイト」からカラー印刷した出願書類等提出用封筒宛名ラベルを貼り付けてください。(郵送先は自動で印字されます。)

2. 上記1. で作成した出願書類等提出用封筒にP.16③記載の出願書類等をすべて封入し、**提出期間内に届くよう、簡易書留・速達で郵送してください。**

(出願書類等提出期間を過ぎて到着した場合は、11月10日(月)以前の発信局消印があるものに限り受け付けます。郵便事情を十分考慮して発送してください。)

(注1) 入学検定料の支払い後は、出願内容を一切変更できませんので、内容を十分確認してください。

(注2) 出願書類等の受領確認は電話でお答えすることはできませんので、日本郵便ホームページ等の追跡サービスで確認してください。

(注3) 出願書類等を持参する場合は、出願期間内の平日9:00から17:00まで米子地区事務部学務課(総合教育棟1階)で受け付けます。

【問い合わせ先等】

○インターネット出願登録の方法、検定料支払方法に関する問い合わせ先
(株) キャリタス「学び・教育」出願・申込サービスサポートセンター
TEL:0120-202-079 (24時間365日対応)

○入試に関する問い合わせ先
鳥取大学学生部入試課
TEL:0857-31-5061 (平日9:00～17:00)

◆インターネット出願サイト <<https://e-apply.jp/ds/tottori-u/>>



インターネット出願の流れ

出願完了までの流れは、以下の通りです



STEP

1

事前準備

インターネットに接続されたパソコン、プリンターなどを用意してください。
必要書類※は、発行まで時間を要する場合があります。早めに準備を始め、出願前には必ず手元にあるようにしておいてください。

※必要書類…調査書、顔写真データ、共通テスト成績請求チケットなど
詳細は各選抜の学生募集要項参照



STEP

2

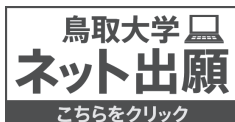
インターネット出願サイトにアクセス

インターネット
出願サイト

<https://e-apply.jp/ds/tottori-u/>

または、

鳥取大学入学試験情報
ホームページのバナー
からアクセス



STEP

3

マイページの登録

画面の手順に従って、必要事項を入力してマイページ登録を行ってください。
なお、マイページの登録がお済みの方は、STEP4に進んでください。



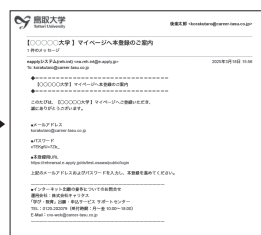
①初めて登録する方は
マイページ登録 から
ログインしてください。



②メールアドレスの登録を行って
仮登録メールを送信 を
クリックしてください。



③ユーザー登録画面から
ログインページへ を
クリックしてください。



④登録したメールアドレスに
初期パスワードと
本登録用URLが届きます。
※@e-apply.jpのドメインからのメール
を受信できるように設定してください。



⑤ログイン画面から
登録したメールアドレスと④で
届いた『初期パスワード』にて
ログイン を
クリックしてください。



⑥初期パスワードの変更を
行ってください。



⑦表示された個人情報を入力して
次へ を
クリックしてください。



⑧個人情報を確認して
この内容で登録する を
クリックしてください。



⑨登録完了となります。
マイページへ
をクリックしてください。



⑩上記ページが表示されたら
マイページ登録は完了です。

※出願受付中の場合のみ、**出願手続きを行う** ボタンをクリックすると出願手続に進めます。
登録期間外の場合は、これより先に進めませんので **ログアウト** ボタンをクリックしてください。

STEP

4



出願内容の登録

画面の手順や留意事項を必ず確認して、画面に従って必要事項を入力してください。
※選抜によって入力内容が異なります。



①マイページログイン後の
出願手続きを行う ボタン
から登録画面へ



②入試選択と留意事項の確認



③志望学部等の選択



④顔写真のアップロード
写真選択へ ボタンをクリックし
写真を選択します。



⑤個人情報(氏名・住所等)の
入力



⑥出願内容の確認
確認用PDF(サンプル) ボタンを
クリックすると印刷して確認できます。
確認後 **上記内容で登録する**
ボタンをクリックし次の画面へ。



⑦申込登録完了
引き続き支払う ボタンを
クリックし検定料のお支払い画面へ。
⚠ 申込登録完了後は、登録内容の
修正・変更ができません。
修正・変更が必要な場合は、
引き続き支払う を選択
しないで、STEP 4 ①から
新しく登録してください。



⑧入学検定料の支払い方法
●コンビニエンスストア
●ペイジー対応銀行ATM
●ネットバンキング ●クレジットカード
STEP 5 へ

入学検定料の支払い方法で「コンビニエンスストア」または「ペイジー対応銀行ATM」を選択される方は、支払い方法の
選択後に表示されるお支払いに必要な番号を下記メモ欄に控えたうえ、通知された「お支払い期限」内にコンビニエンス
ストアまたはペイジー対応銀行ATMにてお支払いください。

セブン-イレブンの場合

払込票番号
メモ(13桁)

デイリーヤマザキ、セイコーマートの場合

オンライン決済
番号メモ(11桁)

ローソン、ミニストップ、ファミリーマート、ペイジー対応銀行ATMの場合

お客様番号
メモ(11桁)

確認番号
メモ(6桁)

収納機関番号
(5桁)

5 8 0 2 1

※収納機関番号は、ペイジーで
お支払いの際に必要となります。

申込登録完了後に確認メールが送信されます。メールを受信制限している場合は、送信元(@e-apply.jp)からのメール受信を
許可してください。 ※確認メールが迷惑フォルダなどに振り分けられる場合がありますので、注意してください。

入学検定料の支払い

※お支払いには期限がありますのでご注意ください。

1 クレジットカードでの支払い

出願内容の登録時に選択し、支払いができます。

【ご利用可能なクレジットカード】

VISA、Master、JCB、AMERICAN EXPRESS、MUFGカード、DCカード、UFJカード、NICOSカード



出願登録時に支払い完了

2 ネットバンキングでの支払い

出願内容の登録後、ご利用画面からそのまま各金融機関のページへ遷移しますので、画面の指示に従って操作し、お支払いください。

※決済する口座がネットバンキング契約されていることが必要です

Webで手続き完了

3 コンビニエンスストアでの支払い

出願内容の登録後に表示されるお支払いに必要な番号を控えて、コンビニエンスストアでお支払いください。

●レジで支払い可能

●店頭端末を利用して支払い可能



Loppi



マルチコピー機

あなたも、コンビニに、
FamilyMart

4 ペイジー対応銀行ATMでの支払い

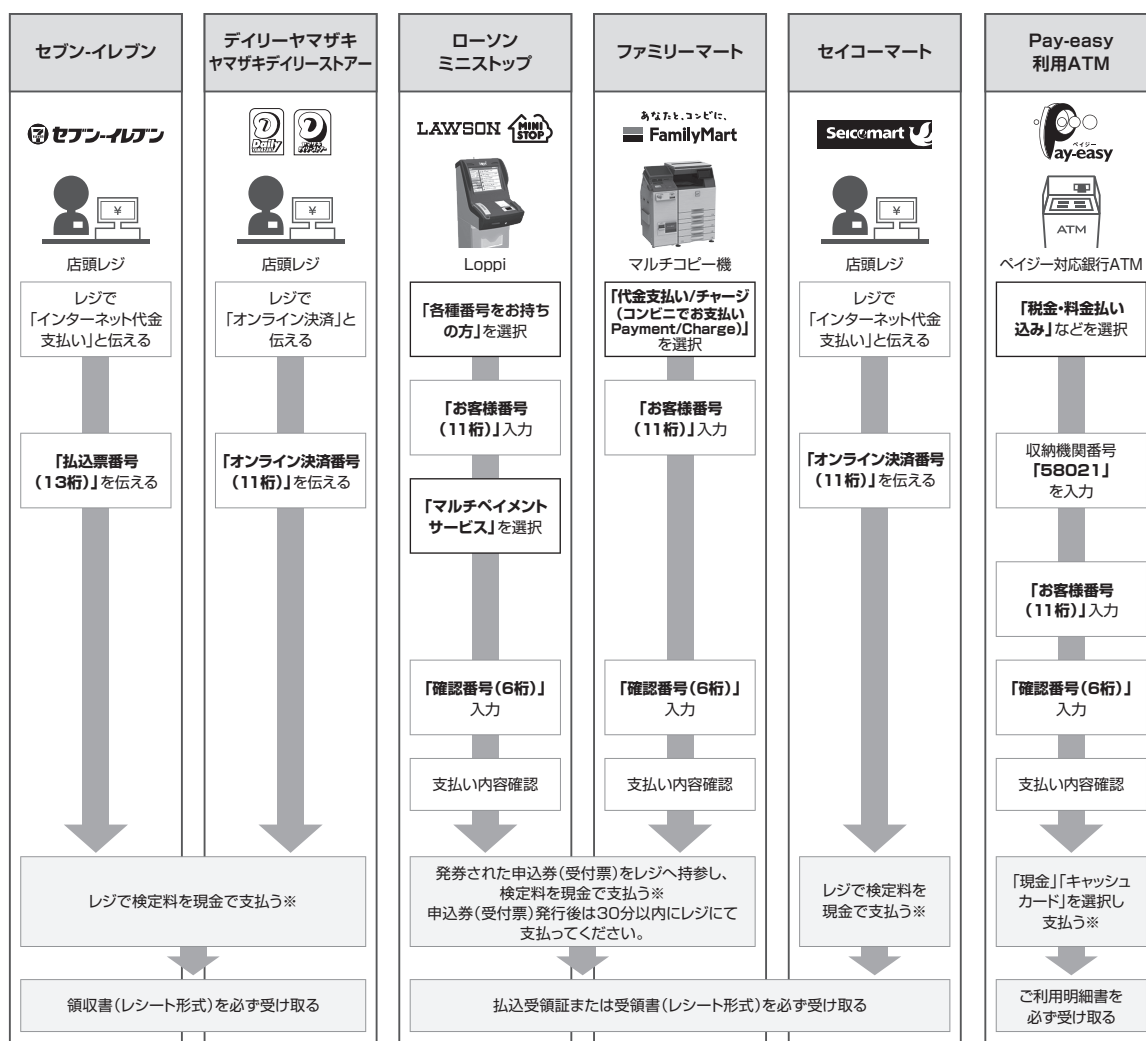
出願内容の登録後に表示されるお支払いに必要な番号を控えて、ペイジー対応銀行ATMにて画面の指示に従って操作のうえお支払いください。



※利用可能な銀行は「支払い方法選択」画面で確認してください。

各コンビニ端末画面・ATMの画面表示に従って必要な情報を入力し、
内容を確認してから入学検定料を支払ってください。

3 コンビニエンスストア



※ゆうちょ銀行・銀行ATMを利用する場合、現金で10万円を超える場合はキャッシュカードで支払ってください。コンビニエンスストアを利用の場合は現金で30万円までの支払いとなります。

STEP

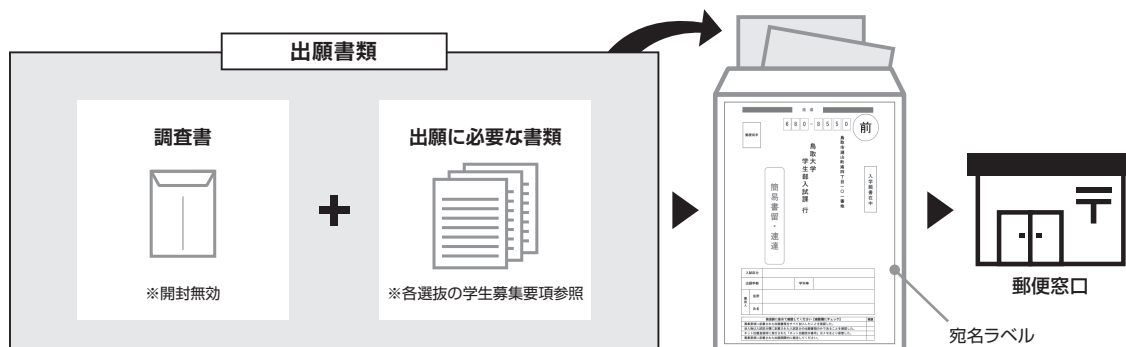
6



出願書類等の印刷と郵送

登録だけでは出願は完了していませんので注意してください。

出願登録、入学検定料の支払後にマイページからダウンロードできる出願書類を印刷し、その他の出願書類と併せて出願期間内に到着するように郵便局窓口から「簡易書留・速達郵便」で郵送してください。



出願書類等提出用封筒宛名ラベル

※マイページで印刷

市販の角形2号封筒(24cm×33.2cm)
に貼り付けて作成

出願書類等の印刷方法



- (1) STEP 5 お支払いが正常に完了するとマイページで「出願書類等(PDF)」のボタンをクリックできるようになります。
- (2) 「出願書類等(PDF)」のボタンをクリックして出願書類等を印刷してください。

※受理した出願書類は一切返却しません。

〈出願完了〉

出願時の
注意点

出願はインターネット出願サイトでの登録完了後、入学検定料を支払い、出願書類を郵送して完了となります。
出願書類が提出期限までに届かなければ出願を受理できませんので注意してください。

インターネット出願は24時間可能です。ただし、出願登録及び入学検定料の支払いは出願締切日16時まで(営業時間はコンビニエンスストアやATMなど、施設によって異なります)です。ゆとりを持った出願を心がけてください。

STEP

7



受験票の印刷

本学で出願を受理後、出願期間終了後から試験前日までにインターネット出願サイトのマイページからダウンロードできる状態にしますので、必ず印刷し、試験当日持参してください(※郵送はいたしません)。

※受験票のダウンロードが可能になりましたら、出願時に登録したアドレスへメールで通知します。

【印刷に関する注意事項】 受験票は必ずA4用紙に片面印刷にしてください。



受験票

氏名: ○○○○
入試: ×××入試

① インターネット出願登録のために事前に準備するもの

パソコン・スマートフォン等の動作環境	インターネットに接続されたパソコン・スマートフォン等から出願登録を行います。(スマートフォンによってはご使用になれない場合があります。その場合はパソコンをご使用ください。)
印刷環境	出願書類及び受験票等を印刷するため、A4用紙で印刷することができるカラープリンターが必要です。
メールアドレス及びメールの設定	出願にはメールアドレスが必要です。出願登録時等に確認メールを送信します。 また、迷惑メール対策としてメールの受信制限を行っている場合は、確認メールが届かないことがありますので、「@e-apply.jp」を受信可能なドメインとして設定してください。
志願者本人の顔写真データ	出願には志願者本人の顔写真データ (JPEG, PNG) が必要です。 上三分身 (おおむね胸から上)・無帽・正面向き・無背景・カラーで、提出前3か月以内に撮影した鮮明な写真をご準備ください。顔写真データのファイルサイズは2MB までとします。 なお、出願写真として適切でないと判断された場合は、再提出となる場合があります。

詳細は、インターネット出願サイト「事前準備」<<https://e-apply.jp/ds/tottori-u/public/preparation>>をご確認ください。

② 検定料 (17,000 円) 支払方法等

検定料の支払いは、コンビニエンスストア、クレジットカード、郵便局・銀行 ATM (ペイジー対応)、ネットバンキングのいずれかの方法で行ってください。支払期限はインターネット出願登録を完了した日を含む4日以内の23時59分までです。ただし、インターネット出願登録期限(11月10日(月)16時00分)後の支払いはできません。

なお、振込手数料は振込者負担となりますのでご了承ください。

それぞれの支払方法に関する詳細は、「インターネット出願サイト」をご確認ください。

※検定料の返還について

既納の検定料は、次の場合を除き、いかなる理由があっても返還しません。

- (1) 検定料を振り込んだが出願しなかった(出願書類を提出しなかった)場合
 - (2) 検定料を振り込んだが出願が受理されなかった場合
 - (3) 検定料を誤って二重に振り込んだ場合
 - (4) 本学の検定料返還等特例措置申請者で、検定料返還が許可された場合
- 上記に該当する場合は、必ず学生部入試課(TEL 0857-31-5061)へ連絡してください。
返還方法等を出願時に登録したメールアドレスにお送りします。

③ 出願書類等

調 査 書	文部科学省の策定する「大学入学者選抜実施要項」に基づき、出身高等学校等の長が作成し、厳封したものを提出してください。
推 薦 書	出身高等学校等の長が作成し、厳封したものを提出してください。 (本学のホームページ(鳥取大学入学試験情報ホームページ>[学部入試]学生募集要項>出願書類(様式)のダウンロード)からWordファイルをダウンロードし、入力(記入)してください。A4サイズで印刷してください。) 【推薦書記入上の注意】 ・ 全項目について記入してください。 ・ 氏名の記入もれ、漢字、フリガナの間違いに注意してください。 ・ 推薦理由は、本人の志望理由(入学理由、本学に入学後学びたいこと、将来の希望・目標)を確認の上、「学力の3要素(「知識・技能」、「思考力・判断力・表現力」、「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」)」の評価及び人物、性格等を踏まえ、推薦する理由を記入してください。 ・ 提出の際は、A4サイズ(両面)に印刷してください。 ・ 推薦書記入の際、様式の改変は認めません。なお、Wordファイルに直接入力する場合、フォントサイズは、10.5ポイント以上で入力してください。
「鳥取県緊急医師確保対策奨学金予約奨学生申請書」の写し 【医学科特別養成枠】	「鳥取県緊急医師確保対策奨学金予約奨学生申請書」の写しを提出してください。 (医学科「特別養成枠」を志願する者のみ提出してください。)
確 約 書 【医学科地域枠】 【医学科特別養成枠】	本学のホームページ(鳥取大学入学試験情報ホームページ>[学部入試]学生募集要項>出願書類(様式)のダウンロード)から所定の様式を、A4サイズで印刷の上、志願者本人等の直筆により記入してください。 (医学科「地域枠」及び「特別養成枠」に出願する者は必ず提出してください。)

記入上の注意事項

1. 出願書類等に不備のある場合は受理しません。
2. 出願書類等受付後は、原則記載事項の変更は認めませんが、出願書類等提出後に本人連絡先を変更した場合は直ちに鳥取大学学生部入試課に連絡してください。
3. 出願書類等の記載内容と相違する事実が発見された場合は、入学決定後であっても入学の許可を取り消すことがあります。
4. 出願書類等は、受理後いかなる理由があっても返却しません。

④「大学入学共通テスト出願サイト」のマイページから取得し、印刷して提出するもの（出願期間には提出不要。印刷可能になってから提出してください。）

共通テスト成績請求チケット	12月10日（予定）から大学入学共通テスト出願サイトのマイページから取得可能な「共通テスト成績請求チケット（国公立推薦型選抜用）」を印刷し、以下の郵送方法により、12月22日（月）までに鳥取大学入試課に郵送してください。 なお、「共通テスト成績請求チケット」の詳細は大学入試センターホームページ（https://www.dnc.ac.jp/）を参照ください。 【郵送方法】 1. 本学の「インターネット出願サイト」のマイページから印刷した「共通テスト成績請求チケット貼付台紙」に共通テスト成績請求チケットを貼り付けて、封筒に封入してください。 2. 「共通テスト成績請求チケット貼付台紙」と一緒に印刷される「共通テスト成績請求票チケット送付用ラベル」を封筒に貼り付けて、郵便窓口にて<u>簡易書留</u>で郵送してください。 （見本） 令和8年度共通テスト成績請求チケット （国公立推薦型選抜用） 鳥取大学 200011 - 1001X - 1 （トリダイ タロウ） 鳥大 太郎
----------------------	---

（注）共通テスト成績請求チケットは志願者全員が必ず提出してください。

(医学部用)

推 薦 書

令和 年 月 日

鳥 取 大 学 長 殿

立

高 等 学 校
中等教育学校
学 校

所 在 地
学校長氏名

職印

記載責任者

下記の者は、貴学の学校推薦型選抜の要件に該当し、特に優秀な生徒であるので、責任をもって推薦いたします。

記

志望学科	学科	(保健学科のみ記入)	専攻	フリガナ 生徒氏名	(男・女)
推薦理由					

※募集要項 P.16 記載の「推薦書記入上の注意事項」を参照してください。

※枠内に収まらない場合は次ページに記載し、A4サイズ両面1枚になるように印刷してください。

受験番号

(記入不要)

(医学部用 推薦書 (2 ページ目))

フリガナ	
生徒氏名	

推薦理由	
------	--

受験番号	(記入不要)
------	--------

確 約 書

鳥取県知事 殿

鳥取大学長 殿

私は、鳥取大学医学部医学科学学校推薦型選抜Ⅱ（地域枠）の趣旨を理解し、本入学枠に入学した際には、鳥取県医師養成確保奨学金を受給することを確認します。

入学後は、鳥取県のキャリア形成卒前支援プランに参加し、地域医療に貢献する強い意志を持ち、学業等に励みます。

卒業後は、鳥取県のキャリア形成プログラムに参加し、出願要件に定める下記１の従事要件を果たすとともに、鳥取県の地域医療に貢献することを確認します。

また、下記２に掲げる鳥取大学医学部医学科学学校推薦型選抜Ⅱ（地域枠）の離脱要件に該当する場合のみが同意離脱にあたり、単に奨学金を返還しただけでは不同意離脱（注）となり専門医資格取得の際などに不利となる場合があることについて十分理解し、承知していることを確認します。

記

１ 従事要件

- （１）医師免許取得後、直ちに鳥取県内の病院が管理を行う臨床研修プログラムを受けること。
- （２）臨床研修修了後、原則９年以内に鳥取県知事が指定する県内病院等において４年間通算して勤務すること。

※育児休業、病気休業、介護休業等を取得した場合、申請に基づき猶予期間が延長できます。また、鳥取大学医学部附属病院で勤務した場合も、猶予期間が延長されます。

２ 離脱要件

- （１）死亡したとき。
- （２）退学等により、医学課程を修了する見込みがなくなったとき。
- （３）卒業年度の翌年度の初日から起算して２年以内に医師国家試験に合格しなかったとき。
- （４）卒業後、医師になることを断念したとき。
- （５）心身に著しい障害を受けたため医師の業務に従事することができなくなったとき。
- （６）その他特別の事情により、例外的にこれに応じることが適当であるとして、県及び大学が地域医療対策協議会に協議した上で離脱を承認したとき。

令和 年 月 日

志願者 住 所 _____

氏 名（自筆） _____ 印

私は、志願者 _____ が、上記の確約書に記載されたすべての内容について確約したことを確認しました。

令和 年 月 日

保護者等 住 所 _____

氏 名（自筆） _____ 印

（注）鳥取県または鳥取大学との間で不同意のまま地域枠医師の従事要件から離脱すること

確 約 書

鳥取県知事 殿

鳥取大学長 殿

私は、鳥取大学医学部医学科学学校推薦型選抜Ⅱ（特別養成枠）の趣旨を理解し、本入学枠に入学した際には、鳥取県緊急医師確保対策奨学金を受給することを確認します。

入学後は、鳥取県のキャリア形成卒前支援プランに参加し、鳥取県の地域医療に貢献する強い意志を持ち、学業等に励みます。

卒業後は、鳥取県のキャリア形成プログラムに参加し、出願要件に定める下記１の従事要件を果たすとともに、鳥取県の地域医療に貢献することを確認します。

また、下記２に掲げる鳥取大学医学部医学科学学校推薦型選抜Ⅱ（特別養成枠）の離脱要件に該当する場合のみが同意離脱にあたり、単に奨学金を返還しただけでは不同意離脱（注）となり専門医資格取得の際などに不利となる場合があることについて十分理解し、承知していることを確認します。

記

1 従事要件

- （１）医師免許取得後、直ちに９年間県職員として知事が勤務を命ずる県内の病院または診療所において医師の業務に従事すること。
- （２）鳥取県内の病院が管理を行う臨床研修プログラムを受けること。
- （３）鳥取県キャリア形成プログラムで規定する医療機関及び診療科で医師の業務に従事すること。
※出産・育児・介護等に伴う休暇、育児休業、病気休職等の取得が可能です。

2 離脱要件

- （１）死亡したとき。
- （２）退学等により、医学課程を修了する見込みがなくなったとき。
- （３）卒業した日から起算して２年以内に医師国家試験に合格しなかったとき。
- （４）卒業後、医師になることを断念したとき。
- （５）心身に著しい障害を受けたため医師の業務に従事することができなくなったとき。
- （６）その他特別の事情により、例外的にこれに応じることが適当であるとして、県及び大学が地域医療対策協議会に協議した上で離脱を承認したとき。

令和 年 月 日

志願者 住 所 _____

氏 名（自筆） _____ 印

私は、志願者 _____ が、上記の確約書に記載されたすべての内容について確認したことを確認しました。

令和 年 月 日

保護者等 住 所 _____

氏 名（自筆） _____ 印

（注）鳥取県または鳥取大学との間で不同意のまま地域枠医師の従事要件から離脱すること

(3) 出願にあたっての注意事項

- ① 本学の学校推薦型選抜に出願した者は、他の国公立大学・学部（※独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学・学部を除く。）の学校推薦型選抜に出願することはできません。

ただし、学校推薦型選抜に不合格となった場合に備えて、前期日程で試験を実施する大学・学部から一つ、後期日程で試験を実施する大学・学部から一つ及び公立大学の中期日程で試験を実施する大学・学部から一つの大学・学部に出願することができます。（出願要件に注意のこと）

※公立大学協会ホームページ（<https://www.kodaikyo.org/>）参照

- ② 大学入学共通テストの「英語」で「リスニング」を欠席した場合は、「リスニング」の得点を0点として取り扱います。（リスニングを免除された者は、リーディングの得点を配点に換算します。）

(4) 入学志願者の個人情報の取り扱いについて

- ① 入学志願者から提出された出願書類等に記載されている個人情報及び入学者選抜に用いた試験成績等の個人情報については、入学者選抜に関わる業務（入学試験業務に付随する統計処理などの業務及び入学者選抜方法研究等のために行う業務などを含む。）及び入学後の教務関係（学籍、修学指導等）、学生支援関係（健康管理、奨学金申請、課外活動支援等）、授業料等に関する業務に利用することがありますが、法令等に基づき適切に管理します。
- ② 国公立大学の一般選抜における合格者決定業務を円滑に行うため、氏名、性別、生年月日、高等学校等コード及び大学入学共通テストの受験番号に限って、学校推薦型選抜の合格及び入学手続等に関する個人情報が、大学入試センター及び併願先の国公立大学に送達されます。

他の目的での利用及び本学関係教職員以外への提供は一切行いません。

大学入学共通テスト受験教科・科目確認表

出願にあたっては、志望する学部・学科の指定する大学入学共通テストの教科・科目の選択をしているか、必ず下記表で確認してください。

【医学部】

学 科 等	確認欄	受験を要する教科・科目名	
医 学 科		国 語	国語 を受験予定。
		地理歴史・公民	「地総,地探」,「歴総,日探」,「歴総,世探」,「地総/歴総/公」,「公,倫」,「公,政経」 } から1科目を受験予定。(注)1
		数 学	「数Ⅰ,数A」 を受験予定。
			「数Ⅱ,数B,数C」 を受験予定。
		理 科	物理,化学,生物 から2科目を受験予定。
		外 国 語	英,独,仏 から1科目を受験予定。
		情 報	情報Ⅰ を受験予定。
生 命 学 科		国 語	国語 を受験予定。
		地理歴史・公民	「地総,地探」,「歴総,日探」,「歴総,世探」,「地総/歴総/公」,「公,倫」,「公,政経」 } から1科目を受験予定。(注)1
		数 学	「数Ⅰ,数A」 を受験予定。
			「数Ⅱ,数B,数C」 を受験予定。
		理 科	物理,化学,生物 から2科目を受験予定。
		外 国 語	英,独,仏 から1科目を受験予定。
		情 報	情報Ⅰ を受験予定。
保 健 学 科 (看護学専攻)		国 語	国語 を受験予定。
		地理歴史・公民	「地総,地探」,「歴総,日探」,「歴総,世探」,「地総/歴総/公」,「公,倫」,「公,政経」 } から1科目を受験予定。(注)1
		数 学	「数Ⅰ,数A」,「数Ⅱ,数B,数C」 から1科目を受験予定。(注)2
		理 科	「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」,物理,化学,生物 から1科目を受験予定。(注)2
		外 国 語	英,独,仏 から1科目を受験予定。
		情 報	情報Ⅰ を受験予定。
		国 語	国語 を受験予定。
保 健 学 科 (検査技術科学専攻)		地理歴史・公民	「地総,地探」,「歴総,日探」,「歴総,世探」,「地総/歴総/公」,「公,倫」,「公,政経」 } から1科目を受験予定。(注)1
		数 学	「数Ⅰ,数A」 を受験予定。
			「数Ⅱ,数B,数C」 を受験予定。
		理 科	物理,化学,生物 から2科目を受験予定。
		外 国 語	英,独,仏 から1科目を受験予定。
		情 報	情報Ⅰ を受験予定。
		国 語	国語 を受験予定。

- (注) 1. 「地理歴史・公民」で2科目受験した場合は、第1解答科目の成績を利用します。
 2. 保健学科看護学専攻において、「数学」を2科目受験した場合は、高得点の科目の成績を利用します。
 また、「理科」で2科目を受験した場合は、第1解答科目の成績を利用します。(指定する科目を第1解答科目で受験していない場合、合否判定の対象外となります。)
 3. 「地理総合/歴史総合/公共」は、3つの出題範囲から2つを選択解答し、「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」は、4つの出題範囲から2つを選択解答します。

5. 受験票のダウンロード・印刷

受験票は出願書類を受理後、令和7年11月17日（月）（予定）からインターネット出願サイトのマイページでダウンロードが可能になりますので、印刷してください。なお、受験票の印刷が可能になりましたら、出願時に登録したメールアドレスへ「受験票ダウンロード通知メール」を送信してお知らせします。（「受験票ダウンロード通知メール」が届かない場合でも受験票の印刷は可能です。）

受験票は試験当日及び入学手続の際に必要なとなりますので、大切に保管してください。

【印刷にあたっての留意事項】

- ① 必ずA4サイズで印刷してください。
- ② 印刷後、切り取り線に沿って所定のサイズに切り取ってください。
- ③ 受験票と一緒に「受験票の取扱い」及び「受験上の注意」が印刷されますので、熟読の上、試験当日に受験票と併せて持参してください。

受験票は大学から郵送しません。必ず各自で印刷して準備してください。

6. 本学が個別に入学資格審査を行う場合の注意事項

出願資格のうち、学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）第150条第7号の規定により出願する場合は、出身教育施設での学習内容及び当該教育施設の教育課程について、個別の入学資格審査を行う必要がありますので、事前に申請方法を問合わせてください。

問い合わせ先 学生部入試課 TEL 0857-31-5061

入学資格審査申請書提出期間 令和7年9月29日（月）～10月10日（金）17時まで（必着）

7. 障がい等のある入学志願者の事前相談について

- (1) 障がい等のために、受験上の配慮を必要とする者は、令和7年10月17日（金）までに、以下の「お問い合わせフォーム」（又は「電話」）で入試課へ連絡してください。折り返し必要書類等をお知らせします。
- (2) 期限後に、不慮の事故等により、配慮が必要となった者は、速やかに「お問い合わせフォーム」（又は「電話」）で相談してください。本学が必要と認めた場合、志願者又はその立場を代弁し得る出身学校関係者等と面談等を行います。

○連絡先及び書類の提出先

鳥取大学学生部入試課

〒680-8550 鳥取市湖山町南4丁目101番地

TEL 0857-31-5061

FAX 0857-31-6778

（お問い合わせフォーム）

<https://www.admissions.adm.tottori-u.ac.jp/contact-dept>

○申請様式のダウンロード、本学の入学試験における主な配慮事項

<https://www.admissions.adm.tottori-u.ac.jp/consultation>

（注）障がい等の種類や程度によっては対応に時間を要することもありますので、出願する前のできるだけ早い時期に相談してください。

8. 選 抜 方 法

(1) 選 考 要 領

学 科	選 考 要 領
医 学 科	大学入学共通テストの成績及び面接（調査書及び推薦書は、面接の際の参考にする。）の結果により総合判定します。
生 命 学 科	大学入学共通テストの成績及び面接（調査書及び推薦書は、面接の際の参考にする。）の結果により総合判定します。
保 健 学 科	大学入学共通テストの成績、小論文及び面接（調査書及び推薦書は、面接の際の参考にする。）の結果により総合判定します。

- （注） 1. 医学科の面接については、個人面接によって、社会常識、問題意識、医学を志す動機などについて質問し、その対応などを通じて、医師となるのにふさわしい資質、思考の柔軟性、発言の論理性等を総合的に評価します。
2. 生命科学科の面接については、個人面接によって、古今の重大発見に対する理解度や考え方の独創性などを評価します。また、生命科学科を志す理由や将来展望など生命科学研究者としての資質、感性、倫理観及びコミュニケーション能力などを評価します。
3. 保健学科の面接については、個人又は集団面接によって、社会常識、問題意識、看護学あるいは検査技術科学を志す動機などについて質問し、その対応などを通じて、総合的に評価します。

(2) 大学入学共通テストと個別学力検査等の配点

学 科 等		試験の 区 分	教 科 等								合計	
			国語	地歴・公民	数学	理科	外国語	情報	小論文	面接		計
医 学 科		大学入学共通テスト	200	100	200	200	200	20			920	1,020
		個別学力検査等								100	100	
生 命 学 科 科		大学入学共通テスト	200	100	200	200	200	20			920	1,120
		個別学力検査等								200	200	
保健学科	看護学専攻	大学入学共通テスト	200	100	100	100	200	20			720	920
		個別学力検査等							100	100	200	
	検査技術 科学専攻	大学入学共通テスト	100	100	200	200	200	20			820	1,020
		個別学力検査等							100	100	200	

- （注） 大学入学共通テストの「英語」の得点は、リーディング（100点満点）を160点満点に、リスニング（100点満点）を40点満点に換算し、換算後の合計得点を「英語」の得点とします。
- なお、リスニングを免除された者は、リーディング（100点満点）を200点満点に換算したものを「英語」の得点とします。

9. 試験日時・試験場等

学部	学 科 等	試 験 日	試験科目等	試験時間	試 験 場
医学部	医学科	12月6日(土)	面 接	9:30～	米子市西町 86 番地 鳥取大学医学部
	生命科学科		面 接	9:30～	
	保健学科		小論文 面 接	11:00～12:30 14:00～	

(注) 試験開始時刻 30 分前までに指定の場所に集合してください。

10. 受験上の注意事項

- (1) 試験当日は、試験開始時刻 30 分前までに志望する学部の指示する場所に集合してください。
- (2) 試験当日は、**本学の受験票を必ず持参してください。**
 なお、**本学の受験票は、大学入学共通テストの受験票と併せて、入学手続の際に必要となりますので、試験終了後も大切に保管しておいてください。**
- (3) **試験開始時刻に遅れた者は、係員に申し出て指示を受けてください。各試験開始後 30 分以内の遅刻に限り受験を認めます。**
- (4) **試験開始から終了までの間は退室を認めません。**試験中の発病又は用便等やむを得ない場合には、手を挙げて監督者の指示に従ってください。
- (5) 机の上には、受験票のほか、黒鉛筆（シャープペンシル可）、鉛筆キャップ、消しゴム、鉛筆削り（電動式・大型のもの・ナイフ類は不可）、時計（辞書、電卓、端末等の機能があるものやそれらの機能の有無が判別しづらいもの・秒針音のするもの・キッチンタイマーや学習タイマー・大型のものは不可）、眼鏡、ハンカチ、目薬、ティッシュペーパー（袋又は箱から中身だけ取り出したもの）及び指定された物品以外の携行品を置くことはできません。
- (6) 携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末（スマートウォッチ・スマートグラス等）、タブレット端末、電子辞書、IC レコーダー等の電子機器類は、試験室に入る前に必ずアラームの設定を解除し、電源を切っておいてください。
- (7) 試験場の下見では、建物内への立ち入りを禁止します。
 なお、各試験室の位置等については、試験前日の 15 時から、各試験場入口に掲示します。
- (8) **学校推薦型選抜志願者は、特別の事情がある場合を除き、試験を欠席又は入学を辞退することはできません。ただし、特別の事情があり、やむを得ず試験を欠席又は入学を辞退する場合は、必ず事前に学生部入試課又は受験学部へ連絡のうえ高等学校等長名により、その旨文書で提出してください。（様式任意）**
- (9) 定められた試験科目等のうち一つでも受験しなかった者は、合格者判定の対象となりません。
- (10) その他学部から別途指示がある場合は、その指示に従ってください。
- (11) (5)・(6)に従わない場合は不正行為となることがあります。その場合はその場で試験を中断し、試験成績が無効となります。合格後に判明した場合であっても、合格を取り消すことがあります。
- (12) 受験に関する案内を、試験日の約 1 週間前に鳥取大学入学試験情報ホームページに掲載する予定ですので、必ず確認してください。

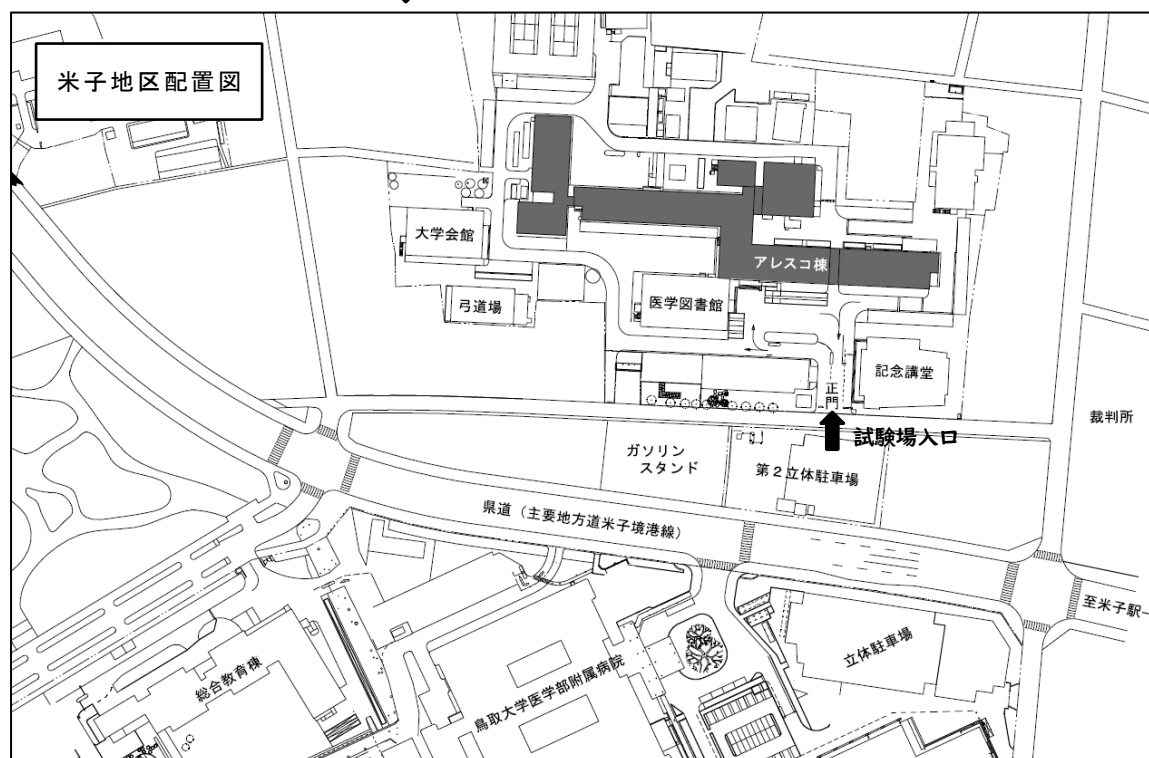
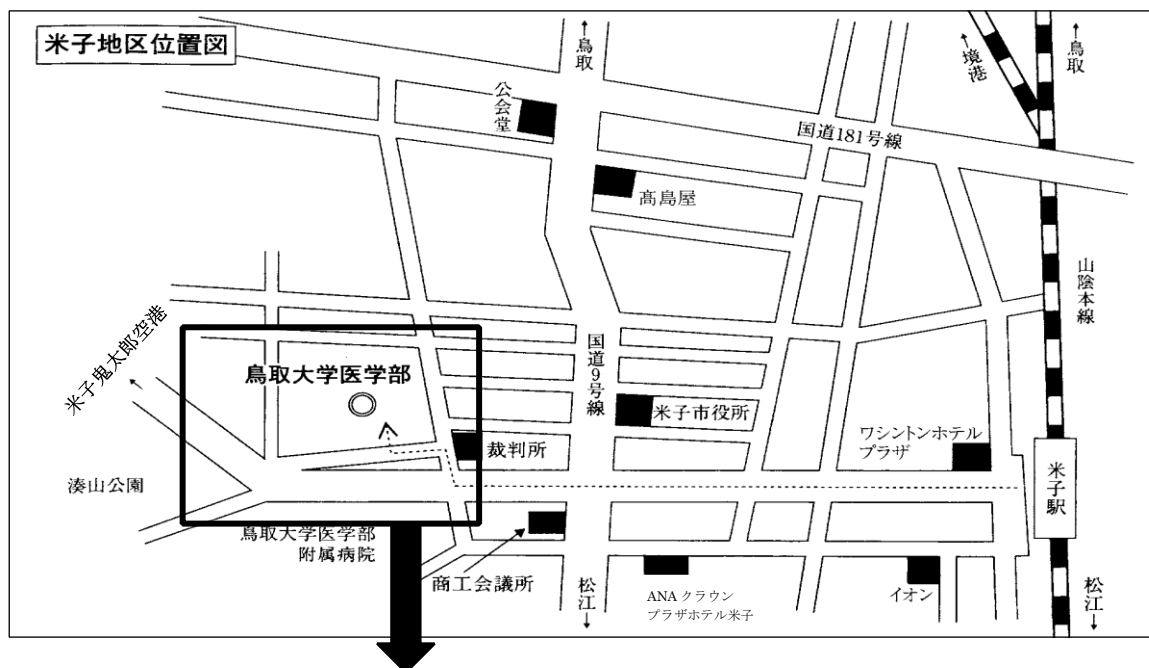
* 入学試験情報ホームページ <https://www.admissions.adm.tottori-u.ac.jp/>



試験場案内

米子地区（医学部）

- 試験場案内 ① JR米子駅から徒歩約15分、車で約5分（1.0km）
 ② 米子鬼太郎空港から医学部までタクシーで約20分、米子駅までバスで約30分
 ※飛行機を利用の場合は、天候不順による遅延・欠航にご留意願います。



※試験会場は鳥取大学米子地区（米子市）ですので、お間違えの無いよう充分にご注意ください。
 （米子地区と鳥取地区（鳥取市）の間は約100km離れています。）

11. 合否判定方法

学 部	学 科 等	合 否 判 定 方 法
医学部	医学科	「一般枠」「地域枠」「特別養成枠」のそれぞれの区分で、大学入学共通テスト及び個別学力検査等の総合点の高い順に順位付けし、合否を判定します。同点の場合は、面接の得点の高い者を上位とし、さらに同点の場合は大学入学共通テストの数学及び理科の合計点の高い者を上位とします。 ・「一般枠と地域枠」又は「一般枠と特別養成枠」の区分で出願した場合の合否判定方法は、「地域枠」又は「特別養成枠」を優先して選抜し、合格者とならなかった場合、「一般枠」として選抜の対象となります。 ・「地域枠と特別養成枠」の区分で出願した場合の合否判定方法は、「特別養成枠」を優先して選抜し、合格者とならなかった場合、「地域枠」として選抜の対象となります。 ・「一般枠と地域枠と特別養成枠」の区分で出願した場合の合否判定方法は、「特別養成枠」を優先して選抜し、「特別養成枠」の合格者とならなかった場合、「地域枠」として選抜の対象となり、「地域枠」の合格者とならなかった場合、「一般枠」として選抜の対象となります。 ・「特別養成枠」について、鳥取県緊急医師確保対策奨学金予約奨学生申請の結果、予約奨学生に決定されなかった者は、「特別養成枠」の合格者にはなりません。 ・なお、面接試験において医療人としての適性を評価し、不適格と判定した場合は、不合格とすることがあります。
	生命科学科	大学入学共通テスト及び個別学力検査等の総合点の高い順に順位付けし、合否を判定します。同点の場合は、同順位とします。 なお、大学入学共通テストの数学・理科・外国語の合計が概ね70％に満たない場合は、合格者となりえないことがあります。
	保健学科 看護学専攻	「一般枠」「地域枠」の2つの区分に関わらず、大学入学共通テスト及び個別学力検査等の総合点の高い順に順位付けし、合否を判定します。同点の場合は、同順位とします。 ・「一般枠と地域枠（併願）」の区分で出願した場合の合否判定方法は、「地域枠」を優先して選抜し、合格者とならなかった場合、「一般枠」として選抜の対象となります。
	保健学科 検査技術科学専攻	大学入学共通テスト及び個別学力検査等の総合点の高い順に順位付けし、合否を判定します。同点の場合は、同順位とします。

12. 合 格 発 表

合格発表日時：令和8年2月10日（火） 午前10時頃

合格者に「合格通知書」を送付するとともに、鳥取大学ホームページ(<https://www.admissions.adm.tottori-u.ac.jp/>)に合格者の受験番号を掲載します。（午前10時頃の予定。掲示による合格発表は行わないので、注意してください。）

合格通知書は、出願時に登録した住所へ送付するため、住所変更等をした場合は、直ちに鳥取大学ホームページ問い合わせフォーム (<https://www.admissions.adm.tottori-u.ac.jp/contact-dept>) から、変更内容を連絡してください。

また、合否の結果を高等学校等の長へ文書で通知します。なお、電話等による合否の問い合わせには一切応じません。

試験当日又は前日に、大学周辺や主要駅前において「合否至急電話連絡」などの勧誘を行う者がいますが、本学とは一切関係ありませんのでご注意ください。

13. 入学手続

(1) 手続期限・場所

合格者は、以下のとおり入学手続書類を提出してください。

郵送の場合： 令和8年2月17日（火）17時までに必着となるように「簡易書留・速達」として、送付してください。

持参の場合： 令和8年2月17日（火）17時までに、次の「入学手続場所」に提出してください。
（受付時間：平日9時～17時）

○送付先・入学手続場所

〒683-8503 米子市西町 86 番地 鳥取大学米子地区事務部学務課（総合教育棟1階）
TEL:0859-38-7096

※入学手続の詳細については、合格者に別途お知らせします。

(2) 入学手続時に提出するもの

- ① 国公立大学入学確認票（共通テスト出願サイトマイページから取得。）
- ② 令和8年度鳥取大学学校推薦型選抜Ⅱ受験票（入学手続完了後、返却します。）
- ③ 入学料振込を証明する書類
- ④ 学生証用写真台紙（本学所定の様式（写真添付※））
※縦4cm×横3cm。正面・無帽・肩口まで・無背景で、提出前3か月以内に撮影したもの。
- ⑤ 卒業証明書又は修了証明書 1通
（卒業見込み又は修了見込みで受験した者は、卒業式後に学生部入試課に提出してください。「卒業」で受験した者は、提出の必要はありません。）
- ⑥ 上記以外の本学所定のもの

(3) 入学科等

① 入学料 282,000 円（予定額）

- ・合格者は、必ず入学手続期限までに入学料をお振り込みください。
- ・振込方法等詳細については、合格通知の際にお知らせします。
- ・入学手続は入学料を納入し、かつ手続期限までに(2)の入学手続書類を提出しなければ完了となりません。なお、納入された入学料は、返還できません。

② 授業料 年額 535,800 円〔前期分 267,900 円 後期分 267,900 円〕（予定額）

- ・納入期限は、前期は5月末日、後期は11月末日です。
- ・本学では授業料の納入を、口座振替方式としています。
- ・口座振替手続等詳細については、合格通知の際にお知らせします。

（注）上記の入学料、授業料は予定額です。入学時及び在学中に改定があった場合は、改定後の入学料、授業料を納入していただくことになりますのであらかじめご了承ください。

(4) 留意事項

- ① 学校推薦型選抜合格者の入学辞退は、原則として認められません。
ただし、特別の事情があり入学を辞退する場合は、令和8年2月18日（水）までに推薦学校等の長を経由して「入学辞退願」（本学指定様式）を提出し、その許可を得なければなりません。
- ② 学校推薦型選抜合格者は、他の国公立大学・学部（※独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学・学部を除く。以下同じ。）を受験しても合格者となりません。
ただし、本学へ「入学辞退願」を提出し、許可された者は除きます。
※公立大学協会ホームページ（<https://www.kodaikyo.org/>）参照
- ③ 合格者が所定の期日までに入学手続を行わなかった場合は、合格者としての権利を失います。この場合、いずれの国公立大学・学部の個別学力検査等を受験しても入学許可を得られません。
ただし、本学へ「入学辞退願」を提出し、許可された者は除きます。
- ④ 入学料・授業料減免申請をして、入学手続きを完了した者が入学辞退をする場合は、入学料全額を納付していただく必要があります。

14. 学生生活案内

(1) 学寮，民間アパート等

鳥取地区学寮の詳細については，学生部学生生活課学生支援係（TEL 0857-31-5058）へ，医学部学寮（医学部医学科）の詳細については，米子地区事務部学務課学生係（TEL 0859-38-7100）へお問い合わせください。

鳥取地区の民間アパート等については，鳥取大学生生活協同組合（TEL 0857-28-1100）等へ，米子地区の民間アパート等（医学部医学科）については鳥取大学生生活協同組合医学部ショップ（TEL（0859）31-6030）等へお問い合わせください。

※鳥取大学ホームページ参照

鳥取大学ホームページ>教育・学生生活>福利厚生>[学寮](#)，[アパート・マンション](#)

(2) 入学科・授業料の減免

本学の入学科・授業料の減免は，国の「高等教育の修学支援新制度」に基づいて行っており，日本学生支援機構が行う「給付奨学金」に申込み，採用された場合に，その採用区分に応じて減免の支援を行います。

また，「高等教育の修学支援新制度」の拡充により，令和7年度から，多子世帯の学生を対象に入学科・授業料が無償となります。

詳細については，下記ホームページをご覧ください。

・文部科学省ホームページ「高等教育の修学支援新制度」

【URL】https://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/hutankeigen/index.htm

・日本学生支援機構ホームページ「給付奨学金（返済不要）」

【URL】<https://www.jasso.go.jp/shogakukin/about/kyufu/index.html>

(3) 奨学金制度

人物・学業ともに優秀かつ，経済的理由により修学が困難と認められる者には，本人の申請に基づき選考の上，奨学金が貸与・給付される制度があります。

① 日本学生支援機構奨学金

日本学生支援機構が行う奨学金には，貸与型の第一種奨学金（無利子），第二種奨学金（有利子）と，給付型の給付奨学金があります。なお，給付奨学金に採用された場合，上記(2)記載の「高等教育の修学支援新制度」に基づく入学科・授業料減免の支援を併せて受けることができます。

詳細は以下の日本学生支援機構ホームページ「奨学金」をご覧ください。

【URL】<https://www.jasso.go.jp/shogakukin/index.html>

② その他の奨学金

日本学生支援機構奨学金のほか，都道府県や市町村の奨学金，民間の各種育英団体による奨学金があり，大学の推薦によるものとそれぞれの公募により直接申し込みするものがあります。

詳細については，下記ホームページをご覧ください。

・鳥取大学ホームページ：地方公共団体・民間育英団体奨学生の募集について

【URL】<https://www.tottori-u.ac.jp/campuslife/fee/scholarship/>

(4) 国の教育ローン，提携教育ローン

① 国の教育ローン（日本政策金融公庫）

受験費用や入学時・在学中にかかる費用を対象とした公的な融資制度です。

学生1人につき350万円以内を固定金利で利用でき，在学期間内は利息のみの返済とすることができます。

詳細については，日本政策金融公庫教育ローンコールセンター（0570-008656（ナビダイヤル））へお問い合わせください。

② 提携教育ローン（オリエントコーポレーション）

入学科・授業料を対象にした（株）オリエントコーポレーション（オリコ）との提携教育ローンです。

オリコが保護者に代わって大学に一括納入し，毎月の返済については複数の返済プランの中から選ぶことができます。詳細については，オリコ学費サポートデスク（0120-517-325）へお問い合わせください。

(5) 学生教育研究災害傷害保険（学研災）

この保険制度は、正課、学校行事、課外活動、通学中並びに学校施設内での傷害事故（ケガなど）が起きた場合の補償制度で、本学では、全員加入としています。

詳細については、保健管理センター（TEL 0857-31-5065）へお問い合わせください。

(6) 医学部学生の教育課程

医学科の新入生は、1年次から米子地区（米子市西町）で修学し、生命科学科及び保健学科の新入生は、鳥取地区（鳥取市湖山町）で1年間修学し、その後米子地区で修学することとなっています。

なお、保健学科看護学専攻新入生は、1年次後期の一部の授業科目を米子地区で実施する予定です。その際の鳥取地区－米子地区間の移動に伴う交通費・宿泊費は、本学が負担します。

(7) 医学部で修学するに当たって必要な経費について

医学部医学科及び保健学科での修学には臨床実習が含まれます。実習は患者等と接し、実際の診療へも参加することとなります。そのため事前の健康診断、ワクチンの接種、学生保険への加入等の経費が必要となります。（実習時期の都合でワクチン接種などを入学前に行っておいていただく場合もあります。必要な場合は別途お知らせします。）

さらに、医学科では臨床実習前に行う全国共用試験の受験料も必要となります。

経費等の詳細はその都度お知らせします。

15. ノート型パソコンの必携について

○ ノート型パソコン必携のお願い

ICTの浸透により、生活をあらゆる面でより良い方向に変化させるデジタルトランスフォーメーション（DX）が進む現代社会において、デジタルを駆使して人とつながり、社会的課題の解決を図る人材育成が必要であるため、新入生全員にノート型パソコンを必携していただいています。

ノート型パソコンは、対面授業における事前の資料配布及び演習等での利活用に加え、対面授業とオンライン授業を組み合わせたハイブリッド型授業で必須となるほか、オンデマンド型授業である数理・データサイエンス教育の受講と利活用、講義レポートの作成や提出、修学上必要となる履修登録や自己の成績確認など様々な用途で幅広く活用することになります。

つきましては、ご入学に際して保護者の方々の経済的な負担は相当なものと思いますが、DXが進む時代のなか、教育研究の質と学修成果の向上を目指す本学の方針をご理解いただき、自宅・大学・外出先と場所を選ばず使用できるノート型パソコンをご準備いただきますようお願いいたします。

○ 経済的事情によりノート型パソコンの準備が困難な方へ

本学では、経済的事情によりノート型パソコンを準備することが困難な方に対する措置として、大学所有のノート型パソコンを授業時間等に限り貸し出します。

※ご準備いただくパソコンの性能等の詳細は合格通知の際にお知らせする予定です。

※ノート型パソコン必携に関する問い合わせ先 学生部教育支援課教務支援係（TEL 0857-31-6774）

16. 入学に必要な学部別納入経費（予定）

入学にあたっては入学料・授業料のほか、以下の経費が必要となりますのでご確認ください。なお、納入方法等については別途お知らせします。

学 部	事 項	金 額	
医 学 部 合計 医学科 136,250 円 生命科学科 107,095 円 保健学科 103,095 円	T O E I C 受 験 料	医 学 科 2 回分	8,450 円
		生命科学科 1 回分	4,225 円
		保 健 学 科 1 回分	4,225 円
	学生教育研究災害傷害保険料	医 学 科 6 年分	4,800 円
		生命科学科 4 年分	3,370 円
		保 健 学 科 4 年分	3,370 円
	後 援 会 費	医 学 科 6 年分	60,000 円
		生命科学科 4 年分	39,000 円
		保 健 学 科 4 年分	35,000 円
	同 窓 会 入 会 金	全 学 科	20,000 円
保健学科 103,095 円	同 窓 会 費	全 学 科 10 年分	30,000 円
	学 生 自 治 会 入 会 金	全 学 科	1,000 円
	学 生 自 治 会 費 ※	医 学 科 6 年分	12,000 円
		生命科学科 3 年分	6,000 円
		保 健 学 科 3 年分	6,000 円
	学 生 活 動 支 援 会 費	生命科学科 1 年分	1,000 円
		保 健 学 科 1 年分	1,000 円
	体 育 会 ・ 文 化 会 会 費	生命科学科	2,500 円
		保 健 学 科	2,500 円

※ 医学科は新入生オリエンテーション時、生命科学科及び保健学科は2年次進級時に納入していただきます。

17. そ の 他

(1) 受験に関する照会は、以下のお問い合わせフォームをご利用ください。

(お問い合わせフォーム) <https://www.admissions.adm.tottori-u.ac.jp/contact-dept>

(2) 入試情報の開示について

学校推薦型選抜Ⅱについては、受験者の個人成績及び合格者の成績等（満点、最高点、最低点、平均点）の開示はしません。

問合せ先

事項		問合せ先	
募集要項・出願手続		学生部入試課	TEL 0857-31-5061
入学後の生活支援	学寮など (P. 30)	学生部学生生活課 学生支援係	TEL 0857-31-5058
		米子地区事務部学務課 学生係	TEL 0859-38-7100
	入学料・授業料減免, 奨学金など(P. 30)	学生部学生生活課 奨学係	TEL 0857-31-5059 又は 6776
入学後の教育支援	ノート型パソコン必携 (P. 31)	学生部教育支援課 教務支援係	TEL 0857-31-6774
		米子地区事務部学務課 教務係	TEL 0859-38-7098
その他志望する学部 の受験に関する 問合せ	医学部	米子地区事務部学務課 教育企画係	TEL 0859-38-7096

鳥取大学学生部入試課

〒680-8550 鳥取市湖山町南4丁目101番地

TEL 0857-31-5061

FAX 0857-31-6778

(お問い合わせフォーム)

<https://www.admissions.adm.tottori-u.ac.jp/contact-dept>

鳥取大学入学試験情報ホームページ

<https://www.admissions.adm.tottori-u.ac.jp/>

スマホ・携帯電話サイト（大学情報センター）

<https://daigaku.jc.jp/toridai/>



(スマホ・携帯電話サイト)

見やすく読み間違いにくい
ユニバーサルデザインフォントを
使用しています。